

小学校出張講座は他の団体の刺激に

副代表 馬場幸子

平成11年に谷川士清の会が発足して以来今年は10年目、知名度の低い「士清」の名を世間に広めようと、津市内の小学校へ会員達は自分達が勉強した事柄を伝えるようになって9年経ちました。

テキストは私がパンフレットや「谷川士清小伝」から抜粋して子どもに分かる言葉に直したものを利用しましたが、今もそれを使用しています。そして更にこども達の知識を深める目的で、書道・作文・絵画のコンクールを始めました。今では他の団体から出張講座やコンクールについての問い合わせがあり、よく似たコンクールを始めるようになったとか、それだけ成果が上がっているのだと嬉しく思います。加えてこの1月1日に会員で作家の竹内令さんが「近代の国語辞典の祖 谷川士清」を出版、会員を始め市内小中学校と高等学校及び大学、各公立図書館にも配布されました。今後は中学生・高校生そして先生方が読者となり、士清に興味をもって下さるようになるでしょう。

私たち会員は、いつの日か教科書に谷川士清の名が載る日を夢見て、日々活動に励んでいます。

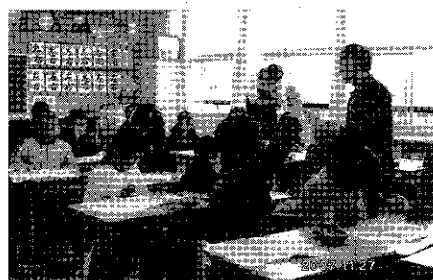
19年度の出張講座実施は14校15講座

文化課で市内各小学校に希望募集の結果、出張希望校が決まり順次実施していったが、文化課での通知の前に実施を希望された新町小学校や、追加希望の学校も出てきた。この他に直接旧宅へ見学に来られて案内した学校も何校もあった。広域化で、河芸町や芸濃町からの要請もふえた。次年度は5月から実施予定。

平成19年度谷川士清出張講座一覧表

番号	学校名 (人数)	講師	補助	実施日
1	新町 (55)	竹内 令	佐野萬里子	5/13 (日)
2	北立誠 (34)	奥田 榮子	竹内 令	10/3 (水)
3	修成 (64)	馬場 幸子	井田 明	10/25 (木)
4	千里が丘 (87)	熊谷 一馬	馬場 幸子	11/2 (金)
5	上野 (43)	熊谷 一馬	佐野萬里子	11/6 (火)
6	高茶屋 (129)	竹内 令	藤井 義昭	11/14 (木)
7	栗真 (21)	別所 勝	竹内 令	11/16 (金)
8	豊が丘 (98)	佐野萬里子	井田 明	11/16 (金)
9	育生 (82)	奥田 榮子	馬場 幸子	11/20 (火)
10	大里 (32)	井田 明	馬場 幸子	11/27 (火)
11	神戸 (69)	井田 明	別所 勝	12/5 (水)
12	南が丘 (141)	馬場 幸子	藤井 義昭	12/5 (水)
13	草生 (17)	別所富貴子	馬場 幸子	12/7 (金)
14	西が丘 (128)	佐野萬里子	奥田 榮子	12/10 (月)
15	〃	奥田 榮子	佐野萬里子	〃

はじめて出張講座の講師となって



井田 明さん

「全体をよく見て、大きな声で、わかりやすく、とと思っていましたが、抜けている事もあり、経験不足で頭の中が白くなっていることを知った。」 (11月大里小学校、12月神戸小学校)

熊谷 一馬さん

「小4のこどもに、中学校で習う動詞の五段活用を説明したら、『書く』は「かきくけこ」、『遊ぶ』は「ばびべぼ」と即答した。「君たちは中学生の学力があるね」と褒めてあげた。(11月6日上野小学校)



別所富貴子さん

「士清さんの名前を聞いたことがある人は？」と問いかけると、恥ずかしげに3、4人が手を挙げ、少し緊張した空気が和らいだようでした。理解しにくい江戸時代の暮しや風習など真剣に学ぼうとする姿勢が嬉しく、17人の子供達の教室の雰囲気がとても暖かく感じられました。いつか言葉の力の大切さに気付いてくれれば、そして士清の名前と業績が子供達の心に深く残り、後々郷土の偉人として語り継がれ、広まっていくことを祈りつつ学校を後にしました。(12月7日、草生小学校)